



TKT



国際交流通信

第4号

奈良県立登美ヶ丘高校
国際教育部 編集
2019年9月発行

帰国生徒（帰国子女） ≠ 英語堪能

いよいよ来年度から国際高校が開校します。それに伴い、海外からの留学生、海外の学校に通っていた日本人生徒も本校に入学してくる予定です。みなさんは、日本人なのに海外での生活が長かったため、帰国後の学校生活に悩んだり、文化の理解に困惑したりしている人と出会ったことがありますか。ここに2つの学校、国際基督教大学（ICU）高校と同志社国際高校に通う高校生の声を紹介します。

Kさんは、マレーシアに3年住んだあと、長野で小学校・中学校時代を過ごし、ICUに入った。「高校に入るまでは、こんなことを言うと自慢に聞こえるかなあと考えてしまって、自分の経験をうまく話すことができなかった。ICUでは自分の経験を話しやすいし、相手の経験も聞きやすい」、Sさんは、アメリカで9年過ごし、小学校5年で帰国、東京の小学校・中学校で通ったあとICUに入った。「中学時代、目立つのがいやで、わざと日本語の発音のように英語を発音していたら、英語力が低下した。アメリカの友人と久しぶりにビデオ通話したら、『お前英語下手になったな』と言われてショックだった。日本は出る杭は打たれる雰囲気があり引込み思案だったが、今は何をやっても、周りに否定されないのが嬉しい」、同志社国際のTさんは、生後すぐ米国に渡り、14年過ごして帰国。大阪府内の中高一貫校に入った。そこでは帰国子女は歓迎と言われたが、カルチャーショックの連続だったという。「みんな同じでないといけない。先生に対して、異議を唱えたらアウトだし、アメリカと同じように授業中にたくさん手を挙げていたら、変な目でみられた」と話した。

「集団生活の中の協調性とは、自分の意見があっても他人の意見と同調させることなのだ」と早合点している日本の子供たち。独創的な意見を持つことを妨げてしまって、お互いの顔色を伺いながら事を決める状況下では独創性が育たない。ましてや周りの人の顔色に左右されない、気にしない人間は、つまはじきの憂き目を見ることになっているのでは」と語る識者もいます。帰国生徒（帰国子女）といっても英語圏から帰国した人ばかりでなく、現地校ではなく日本人学校で育った人もおり、さらに海外で過ごした期間や時期によっても言語能力に差異をもたらすことが知られています。「帰国生徒＝英語堪能」という一辺倒なイメージよりも少し視点を変えた理解を示すことが帰国生徒にとって「居場所」を見つけやすい学校となるのではないのでしょうか。

(Asahi Shimbun Globe+ より引用編集)

パラリンピック水泳選手 一ノ瀬メイさん

一ノ瀬 メイさんは、イギリス人の父と日本人の母をもつ日本の競泳選手。現在5つの日本記録保持者で近畿大学に通う学生です。

今日紹介する英語スピーチの一部は、一ノ瀬さんが京都紫野高校3年に在学中、第8回全国高等学校英語スピーチコンテストで、「障害」をテーマにしたスピーチを発表して優勝した時のものです。全国優勝をする英語力と現在、東京パラリンピックに向けて日々頑張っている彼女、私たちは彼女のスピーチを通して「障害者」という概念を根本から考え直して、「かわいそう」「助けてあげないと」ではなく、同じ人間として「人と人のつながり」を大切にしていく必要があると感じました。全文は、ネット検索ですぐにできますので、続きに興味をもった人は是非チェックしてみてください。

(国際教育部)



The Disabled

Ichinose Mei

I have a short arm. How would you describe me? I think most of you would call me a “障害者”. Which means “a person with a disability”. I have always been called this since I was born. But why do I have to be called that? I think many people think a person with an impairment is a person with a disability. But I think this is wrong. For example, my impairment is my short arm but this is not my disability. I can study, I can ride a bike, I can swim, and I can tie my hair perfectly, I can do anything by myself. Then, why do I have to be called “a person with disability”? I am completely able!!